

保護者及び地域住民からの質問一覧

(学区調整の方針に関する質問)

通し番号	質問内容	回答
1	現在、1歳の子供を育てています。島名に在住して10年以上となりました。近年新しく移住してくる方が多くなり嬉しいと思う反面とても苦労しています。 保育園に入所出来ずにいる状況ですが、今度は小学校の問題…安心して子育てがしたいと思って、つくばに住んでいるのに思うようにいかない状況です。市でも、急激な人口増加に決める事などが大変な事も多いと思いますが、子育てがしやすい環境をお願いします。 10月6日の学校説明会を拝見致しました。自身は島名に在住していますが、島名で学区を分けるのはやめて欲しいです。同じ島名で友人となった家族の子供は香取台小学校、自身の子供は島名小学校と別れてしまいます。アパートから自宅を最近建てたため引っ越す事も出来ず、もやもやしています。 そこに住んでいる人の事をもっと考えて下さい！島名を分断しないで下さい！自宅からも香取台小学校の方が近いのに、困ります。 島名小学校に通学するとしても、市街化区域と調整区域の街灯の数の違いが目立ちます。 調整区域は中に入ると暗いと感じる部分が多く、歩道もなく、また道路も市街化区域と比べて凸凹だらけです。大人が1人で歩いても怖いと思う部分があるのに、子供だけで通学させるのは危険だと思う所も多々あります。 新しく作っている場所も大事ですが、最初から住んでいる人達の場所も、どうしたらより良くなるのか市として考えているのでしょうか？島名小学校の老朽化も気になります。 きちんと修繕して、外回りも綺麗にして頂きたいです。整備の不備で子供に何かあったら大変ですので。色々書かせて頂きましたが、私だけでなく隣人と話をしても同様の意見がでています。是非、ご検討して頂き実行してください。	香取台小学校の開校時は、島名という大きな地域を挟んで香取台・諏訪の開発地域と万博公園西等の開発地域が位置しているため、島名地域の一体性を重視して、学区を香取台・諏訪・水堀ということで案を示し、地域の方や学識経験者を含む学区審議会で審議・答申をいただいた上で、現在の学区となっています。 この度は万博公園西及び高山地区の人口増加が予想より急速であったこと、香取台小学校北側の土地を市として活用できる見込みとなったことなど、状況が変化したことから改めて検討し、このような案を示しております。どこで学区を区切るかについては、今後、地域の方や学識経験者で構成される学区審議会を開催し、皆様から寄せられたご意見等も踏まえ、協議し決定していきます。 島名小学校については、子どもたちのよりよい教育環境を整備するため、長寿命化改修工事を行います。今年度設計を行い、令和7-8年度で普通特別教室棟(学校ではD棟と呼んでいる)と管理普通特別教室棟(学校ではC棟と呼んでいる)について工事を実施する予定となっております。
2	今回の分散の案で団地横の旧住所は歩道のない車道を通らなくてはいけない。香取台小学校が近いのにも関わらず島名小学校なのを教えてください。	どこで学区を区切るかについては、今後、地域の方や学識経験者で構成される学区審議会を開催し、皆様から寄せられたご意見等も踏まえ、協議し決定していきます。
3	私も島名に在住で1歳の娘がおりますが、新しい香取台小学校の学区外となっております。どちらかという香取台小学校の方が近いので、新しい香取台小学校の学区をもっと広げる検討をしていただけませんか？是非ともよろしく願いいたします。	どこで学区を区切るかについては、今後、地域の方や学識経験者で構成される学区審議会を開催し、皆様から寄せられたご意見等も踏まえ、協議し決定していきます。
4	説明会の際に島名小の校舎増築に向けて今後設計を行っていくという趣旨の説明があり、校舎増築の予定地として北側のグラウンドの一部を考えてるとのことでしたが、今後の児童の増加を見据えるのであれば、現在のグラウンドの広さは極力維持してほしいです。その他、校舎西側の記念碑のある緑地部分も昔からある場所なので、手を付けずに今のまま後世に残してほしいと思っています。 そこで、例えば校舎北側でアスファルト舗装されている広場のような場所に収まるように校舎を増築し、現在のグラウンドの面積を削らずに校舎を増築を行うことは可能でしょうか？ また、増築する校舎の配置等の設計方針が固まった時点で情報を共有してもらうことを希望します。	現在検討している案は、香取台小学校を増築し、島名小学校の通学区域の一部を調整して香取台小学校の通学区域へ変更するというものになります。 島名小学校の学区の一部を香取台小学校の学区に変更することで、島名小学校については、新たな増築工事は行わない方針です。
5	午後の説明会でも話があがったように、5-4355号線、5-4359号線を学区の区切りにできないでしょうか？この市道は香取台から中学校への通学路としている学生が多く、学生にとってこの道路が学区の分け目のようなものです。学区変更後は、万博西エリアから香取台小へ通学路として利用される可能性も高いと考えます。万博西エリアの生徒が学区外を通学路として歩くことがないよう、5-4355号線の南側から坂東線までのエリアも香取台小学区にする考えはありませんか？	どこで学区を区切るかについては、今後、地域の方や学識経験者で構成される学区審議会を開催し、皆様から寄せられたご意見等も踏まえ、協議し決定していきます。 ご提案いただいた5-4355号線及び5-4359号線について、実際に歩いて確認させていただいた上で学区審議会で協議させていただきたいと考えています。

6	新たな学区編成案についてです。香取台小学校に隣接する西側の地域は、明らかに島名小よりも近いにも関わらず、なぜ島名小の学区に設定されているのかについて、生徒や住民に明確な説明が必要かと存じます。選挙の投票区を参考にされていることは一定の理解を示しますが、投票区ではなく児童の安全性を第一にどうか再考いただけますようお願い致します。通学時間が長くなることで事故や不審者遭遇のリスクが高まることから、安全性を考えるとこのエリアの子供達をわざわざ遠くの学校に通わせることについて疑問であり、学区審議会からの明確な回答を要求致します。	どこで学区を区切るかについては、今後、地域の方や学識経験者で構成される学区審議会を開催し、皆様から寄せられたご意見等も踏まえ、協議し決定していきます。
---	---	--

(学区外申請の運用に関する質問)

通し番号	質問内容	回答
7	万博公園西に住んでおり、来年小学生の子供と1歳児がいます。下の子に体操服等のお下がりも考えていたため、上の子の在学中で学区変更があるのならば、来年度の入園から香取台小学校に通わせたいです。	現在の香取台小学校において教室数の余裕がなく、学区外からの受け入れを制限している状態のため、申し訳ございませんが、増築前である令和10年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。ただし、その中でできる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討しています。新入学の児童数と教室数等を考慮しながら一定の基準を定め、予め香取台小学校へ就学することができるよう検討してまいります。
8	来年度以降の入学者において、学校の変更となっている学区にお住まいの方は来年度から香取台小学校へ入学することは検討されていますか？子供たちの精神的な負担を考えると今年度入学の生徒までは島名小学校への通学が望ましいのではないかと思います。(兄弟のいる方は除く)	できる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討していますが、現在の香取台小学校は教室数に余裕がなく、学区外からの受け入れを制限している状態です。現時点での児童数から考えると、令和7年度入学の児童を予め香取台小学校へ就学すると教室数が不足してしまうため、令和7年度から予め香取台小学校へ就学することは考えておりません。
9	令和10年度に計画されている新たな学区での通学について指定学校変更申立書により、令和10年度よりも前の新入学時点から学区変更を前提とした申請が認められる可能性はありますでしょうか？	現在の香取台小学校は教室数に余裕がなく、学区外からの受け入れを制限している状態のため、申し訳ございませんが、増築前である令和10年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。ただし、その中でできる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討しています。新入学の児童数と教室数等を考慮しながら一定の基準を定め、予め香取台小学校へ就学することができるよう検討してまいります。
10	万博公園西エリアに在住です。学区変更が10年となっているが、それより前から変更後の小学校にうつることは可能でしょうか。	現在の香取台小学校は教室数に余裕がなく、学区外からの受け入れを制限している状態のため、申し訳ございませんが、増築前である令和10年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。ただし、その中でできる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討しています。新入学の児童数と教室数等を考慮しながら一定の基準を定め、予め香取台小学校へ就学することができるよう検討してまいります。
11	島名南部に住んでおり、令和8年に小学校に入学する子供がいます。この場合、2年生までは島名小学校、3年生以降は香取台小学校になってしまうのでしょうか？途中で転校は避けたいですし、下の子は令和10年に入学するので(この場合香取台小学校になりますよね？)上の子も最初から香取台小学校を選択出来るとありがたいです。	現在の香取台小学校において教室数の余裕がなく、学区外からの受け入れを制限している状態のため、申し訳ございませんが、増築前である令和10年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。ただし、その中でできる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討しています。新入学の児童数と教室数等を考慮しながら一定の基準を定め、予め香取台小学校へ就学することができるよう検討してまいります。
12	万博公園西エリアに住んでいます。令和10年度に2年生になる子供がいますが、計画案通りですと小1は島名小、小2からは香取台小になります。ただでさえ小学校入学という環境変化による負荷がかかる中、ちょうど1年経って学校生活に慣れた頃の転校というのはあまりにも不憫に感じました。教室増築の関係もあるかとは思いますが、令和9年度に1年生になる子供たちに関して、入学時から香取台小へ入学できるよう検討していただけたら幸いです。	現在の香取台小学校は教室数に余裕がなく、学区外からの受け入れを制限しているため、申し訳ございませんが、増築前である令和10年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。ただし、その中でできる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討しています。新入学の児童数と教室数等を考慮しながら一定の基準を定め、予め香取台小学校へ就学することができるよう検討してまいります。

13	令和8年度に上の子が入学、令和11年度に下の子が入学を迎えます。令和10年度から学区が変更されるかもしれないとのことでしたが、下の子が香取台小学校に通うことを踏まえて、上の子も香取台小学校に入学できるのでしょうか。	現在の香取台小学校において教室数の余裕がなく、学区外からの受け入れを制限している状態のため、申し訳ございませんが、増築前である令和10年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。ただし、その中でできる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討しています。新入学の児童数と教室数等を考慮しながら一定の基準を定め、予め香取台小学校へ就学することができるよう検討してまいります。
14	現在、万博公園西に居住し、令和8年度に小学生となる未就学児を抱えています。現在の学区では島名小学校となりますが、同小学校への通学路の安全性(歩道が無い旧道であり、交通量も多い)を懸念しています。そのため、地理的にも近く、安全な通学路が確保された香取台小学校へ指定学校変更(学区外就学)申請を検討していました。今回の学区検討変更により、令和10年度から万博公園西は香取台小学校区へ変更となりますが、それに先立ち、来年度以降、同小学校へ指定学校変更(学区外就学)申請をした場合、許可されるのでしょうか？許可基準を満たさないのであれば、万博公園西他の対象地区について、来年度以降、指定学校変更申立書(指定学校変更可能区域内での就学)により、島名小学校から香取台小学校へ就学が可能となるように変更※することを強く希望します。※指定学校変更可能区域に追加。	現在の香取台小学校において教室数の余裕がなく、学区外からの受け入れを制限している状態のため、申し訳ございませんが、増築前である令和10年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。ただし、その中でできる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討しています。新入学の児童数と教室数等を考慮しながら一定の基準を定め、予め香取台小学校へ就学することができるよう検討してまいります。
15	私たちも同意します。香取田小学校の方が近くて、よく整備された良い学校でもあります。令和10年にすでにその地域での転校予定があるのなら、1年生から通わせてもいいですね。	現在の香取台小学校は教室数に余裕がなく、学区外からの受け入れを制限している状態のため、申し訳ございませんが、増築前である令和10年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。ただし、その中でできる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討しています。新入学の児童数と教室数等を考慮しながら一定の基準を定め、予め香取台小学校へ就学することができるよう検討してまいります。
16	香取台小学校の裏手の地域なのですが、学区上は島名小学校となっております。入学前に学区外申請で香取台小学校を希望しましたが、制限校なため受け入れられませんでした。香取台小学校増築の際は制限校を外していただくようお願いいたします。	現在の香取台小学校は教室数に余裕がなく、学区外からの受け入れを制限している状態です。香取台小学校を増築後に、児童数と教室数が十分確保できると判断できれば、制限校から除外することはできるものと考えています。
17	・児童と父兄の負担を緩和するため、学区変更スケジュールを前倒して土地の取得・香取台小学校の増築を進めてほしい 学区変更に伴う問題の影響を緩和するため、早期の香取台小への通学が1つの手段となると考えられる。よって、現在のスケジュールでは新たな学区での通学までに今後3年半を要することとされているが、これを前倒しし、できるだけ早く学区の選択ができるようにしてほしい。 ・児童と父兄の負担を緩和するため、学年単位での希望に応じた学区変更により、より早期に香取台小への通学を選択できないか検討してほしい 説明会の質疑において、学区変更の影響を最小限にするため、早期に島名小から香取台小に学区変更を希望する意見が、香取台小の教室数の不足を理由に却下された。しかし、島名小の学区変更対象地区の児童が全て同時に香取台小に学区変更するのではなく、学年別に段階的に移動できる可能性があるかどうか検討する余地があると考えられる。人口推計の結果によると、令和6年から増築前の令和9年の間に、香取台小の児童数は576人から636人に60人増加すると見積もられており、少なくともその分教室数にも余裕がある。(もっと余裕がある可能性があるが、配布資料には何教室分余裕があるのかが示されていないため、まずはこれを明示してほしい)。早期の学区選択が可能となれば、学区変更に伴う児童と父兄の負担を最小化できると考えられるため、教室数の余裕と、学区変更の必要がある万博公園西地区の児童数に基づき、学年ごとに段階的に早期に学区選択をできるかどうか試算を行ってほしい。このような試算は短時間で容易に実施できる。	おっしゃるとおり、現在の香取台小学校は教室数に余裕がなく、申し訳ございませんが、増築前である令和10年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。増築に先立ち多目的教室の普通への転用工事を予定しており、それにより最大教室数は増える見込みですが、それでも受け入れに余裕が生まれるわけではありません。ただし、その中でできる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討しています。最大教室数については、特別支援学級数等に応じて変化するもののなのでいくつ空きがあるかを明示することはできませんが、新入学の児童数や転出入の児童数に注視し、学年等による一定の基準を定め、予め香取台小学校へ就学することができるよう検討してまいります。
18	現在、5歳、3歳、1歳の子供がいます。万博公園西に住んでいますが、前々から島名小学校ではなく、香取台小学校に進学させようと思っていました。5歳と3歳の子供も香取台小学校に進学させることは何も問題ないですか？	現在の香取台小学校は教室数に余裕がなく、学区外からの受け入れを制限している状態のため、申し訳ございませんが、増築前である令和10年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。ただし、その中でできる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討しています。新入学の児童数と教室数等を考慮しながら一定の基準を定め、予め香取台小学校へ就学することができるよう検討してまいります。

19	2歳児の息子を持つ父です。 万博公園西エリアに住んでおります。 かとりだい小学校と島名小学校が近隣にあります。 距離や歩道など安全面を考えますとかとりだい小学校に通わせたいと考えております。 令和10年度から学区が変わるとのことで大変嬉しく思います。 しかし入学してから学校がかわることは生徒にとってストレスのかかることだと思います。 どうしても令和10年度から切り替わると転校する生徒が増えてくることが考えられます。 ですので、来年度から学校を選択制にして、生徒には6年間通い続けられるようにしていただきたいと思います。 ご検討宜しくお願い致します。	現在の香取台小学校は教室数に余裕がなく、学区外からの受け入れを制限している状態のため、申し訳ございませんが、増築前である令和10年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。 ただし、その中でできる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討しています。新入学の児童数と教室数等を考慮しながら一定の基準を定め、予め香取台小学校へ就学することができるよう検討してまいります。
20	万博公園西エリアに住んでおり、来年から島名小学校に入学予定の子を持つ母親です。 本日、学区変更に関する郵便が届き、初耳でしたのでびっくりしながら拝見したところ、既に説明会は10月6日に終わっているとのこと、もう少し早く郵便をいただきたかったというのが率直な感想です。これでは、周知が行き届きません。 また、いずれ校舎が変わってしまうことが決まっているなら、もう来年から香取台小学校に行かせて欲しいと思います。人間関係の構築や社会性を身につける多感な時期に、子どもたちが可哀想です。	現在の香取台小学校は教室数に余裕がなく、学区外からの受け入れを制限している状態のため、申し訳ございませんが、増築前である令和10年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。 ただし、その中でできる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討しています。新入学の児童数と教室数等を考慮しながら一定の基準を定め、予め香取台小学校へ就学することができるよう検討してまいります。
21	兄弟があり、現状上の子は島名小から学区変更し谷田部小に通う予定ですが、下の子が入学時には香取台小になってしまうためこちらも不安です。 陣場に小学校ができる予定がないのであれば、増築前の来年度に上の子が香取台小に入れるのかも知りたいです。	現在の香取台小学校は教室数に余裕がなく、学区外からの受け入れを制限している状態のため、申し訳ございませんが、増築前である令和10年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。 ただし、その中でできる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討しています。新入学の児童数と教室数等を考慮しながら一定の基準を定め、予め香取台小学校へ就学することができるよう検討してまいります。
22	令和10年度より香取台小学校の校区に変わる地域に住んでいます。 島名→香取台小学校への異動は必ずなのでしょうか。	島名小学校の教室数に限りがあるため、全員が島名小学校に残ることを希望した場合は全ての希望を通すことは難しい状況ですが、学年を区切る等一定の基準を設けながら、できる限り卒業まで島名小学校に残れるよう対応していきたいと思っています。
23	もし令和10年度から変更された場合、その時点で島名小学校に通っていたら香取台小学校に途中から変わることになるということですか？ (島名小学校区の南部に在住です)	学区変更に該当する地域にお住まいの場合は、令和10年度から新たに定められた学区に従って通学することになりますので、島名小学校から香取台小学校へと転校することが原則となります。 そのような状況の中でも、できる限り子供達への負担が少なくなるよう、学年を区切る等一定の基準を設けながら、島名小学校に卒業まで残れるよう対応していきたいと思っています。 また、高山学園として同じ中学校で学ぶことを見据えて、今回の学区変更前にも学校間の交流を頻繁に実施するなど、学区変更前に各学校でできることも含め、検討していきます。
24	今回の説明会での資料をみて学区変更地区に該当していました。 令和10年から変更予定との事ですが、上の子が6年生の年なのでそこから変わるとなると色々不安です。 早い段階から香取台小学校へ行くことは出来ないのでしょうか？	島名小学校の教室数に限りがあるため、全員が島名小学校に残ることを希望した場合は全ての希望を通すことは難しい状況ですが、学年を区切る等一定の基準を設けながら、できる限り卒業まで島名小学校に残れるよう対応していきたいと思っています。 また、香取台小学校については、増築し教室数を確保することによって学区変更を実施します。 現在の香取台小学校は教室数に余裕がなく、学区外からの受け入れを制限している状態のため、申し訳ございませんが、増築前である令和10年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。 ただし、その中でできる限り子供たちへの影響が少なくなるよう、予め香取台小学校へ就学することも検討しています。新入学の児童数と教室数等を考慮しながら一定の基準を定め、予め香取台小学校へ就学することができるよう検討してまいります。
25	先日説明会に出席させていただきました。 その時に、保護者の方からも意見がありましたが、やはり高学年での移動が気になるのと、選べるかたちをとると今後もしばらつきがあるので、兄弟などのご家庭、子供達の事をしっかり考えて決めていただけると助かります。	島名小学校の教室数に限りがあるため、全員が島名小学校に残ることを希望した場合は全ての希望を通すことは難しい状況ですが、学年を区切る等一定の基準を設けながら、できる限りご希望に沿えるよう対応していきたいと思っています。 上のお子様は島名小学校に残る場合には、個別に申請をいただくことで、きょうだいと同じ学校に通うことができます。
26	今、1年生です。選択制度では具体的にいつまでに決めるのですか？	島名小学校の教室数に限りがあるので、全員が島名小学校に残ることを希望した場合は全ての希望を通すことは難しい状況ですが、学年を区切る等一定の基準を設けながら、なるべくご希望にそえるよう対応していきたいと思っています。 正式に学区が決まりましたら、改めて児童数や教室数等を考慮したうえで、基準について検討し、なるべく早い時期にお知らせする予定です。

27	香取台小学校の増築が遅延する等で、学校が変わる日程が延びてしまう可能性はありますでしょうか。令和10年度に小学生になる子どもがいます。混乱を避けるためにも同じ小学校に通えればと思います。	令和10年度には児童数増加により教室数が不足するため、今回提案させていただいたとおり、香取台小学校の校舎増築で対応することとなれば、学区変更の日程がそれより後になることはございません。
----	---	--

(学区変更による環境変化に関する質問)

通し番号	質問内容	回答
28	・学区変更のメリットについては周知されたが、デメリットについては記載がないため、これも周知する必要がある 説明会の資料の9ページ目に学区変更のメリットは書かれているが、デメリットの説明が一切なされていない。在学中の学区変更には、児童が時間をかけて慣れていく交友関係を含む生活環境、学習環境、やっとのことで親しみを持つ通学路の登下校を変更させられるという大きなデメリットが存在する。父兄にとっても、学区変更は学童や保育園・幼稚園の決定に影響する可能性がある問題である。児童や父兄がこれらのデメリットの共通認識も持てないままに受け入れなければならないという事態は問題ではないか。	ご指摘いただいたような就学先変更による児童及び保護者の皆様への影響については、我々も認識しており、一番慎重にならなければいけないところだと考えています。受入れる香取台小学校側、島名小学校から移動する側、どちらも環境が変わるので、高山学園としてお互いの学校間の交流を増やし、香取台小学校については受入れの準備をする心を育てていきたいと思っています。 島名小学校については、学校を移動することに対して、グループ単位の関係性が一番心配だと思いますので、移動する子が孤立しないようグループまとまって同じクラスにするなど、不安にならない環境づくりに努めていきたいと思っています。
29	・令和10年度から急激に児童が増加することから、教職員の人数が足りなくなり、児童たち全体に目が行き届くか心配であり、計画的な分散を検討してほしい。	教職員については、児童数や学級数等により配置が決定されることから、不足するような状況にはならないものと考えています。
30	・通学距離が近くなることを学区変更のメリットとして挙げるのは、これまでの学区に関する議論の経緯を考えると理不尽であると感じられる 資料の9ページ目に学区変更のメリットが書かれており、ここに「通学距離の標準化」(万博公園西地区からは、現在の島名小学校よりも香取台小学校のほうが近い)という点が挙げられている。しかし、香取台小学校開校前の議論の場において、万博公園西地区の父兄などから、より距離が近い香取台小に通学したいという希望が何度か出されていたにもかかわらず、結局このような意見は聞かれなかった。このような経緯があったにも関わらず、今になって島名小よりも香取台小の方が近いことを理由に学区変更の同意を求めるのは、あまりにも理不尽なように感じられる。	香取台小学校の開校時は、島名という大きな地域を挟んで香取台・諏訪の開発地域と万博公園西等の開発地域が位置しているため、島名地域の一体性を重視して、学区を香取台・諏訪・水堀ということで案を示し、地域の方や学識経験者を含む学区審議会で審議・答申をいただいた上で、現在の学区となっています。 この度は万博公園西及び高山地区の人口増加が予想より急速であったこと、香取台小学校北側の土地を市として活用できる見込みとなったことなど、状況が変化したことから改めて検討し、このような案を示しております。短期間での方針変更となってしまったことについては誠に申し訳ございません。
31	在学中に通学先が変更になることに関して、児童への考えられる心理的・身体的影響と最大リスクについて専門家の意見を確認させてください。また、影響とリスクに対して、つくば市教育局の基本的考え方と対応方針を確認させてください	就学先が変わることによる影響は個々の児童により受け取り方が異なるため、一概に示すことは非常に難しいところですが、子供の学びの環境というのは、一番慎重にならなければいけないところだと考えています。受入れる香取台小学校側、島名小学校から移動する側、どちらも環境が変わるので、高山学園としてお互いの学校間の交流を増やし、香取台小学校については受入れの準備をする心を育てていきたいと思っています。 島名小学校については、学校を移動することに対して、グループ単位の関係性が一番心配だと思いますので、移動する子が孤立しないようグループまとまって同じクラスにするなど、不安にならない環境づくりに努めていきたいと思っています。
32	島名・香取台小学校学区変更に関する説明会資料P.8、児童・教職員にとって良好な教育環境、との記載がございます。児童・教職員それぞれの観点で良好とされる要件を確認させてください	資料の中での「児童・教職員にとっての良好な教育環境の維持」という表現は、島名小学校については、子どもたちの活動場所であるグラウンド等を確保すること、香取台小学校についても、多目的室やオープンスペースを普通教室に転用することなく維持することで、それぞれ子どもたちの多様な学びのスペースを確保できることを指しています。

33	異なる学校に通う子供等が登下校の際にすれ違うことで、混乱や不信感が生じ心理的負担が生じることも大きな問題かと思います。香取台・島名付近については現在、長期居住者と新興住宅地の住民が入り混じっており、共に協力して子供達を守っていくにはエリア格差が発生しないよう十分に配慮する必要性を感じます。狭まれたエリアに関しては他の自治体がされているように、選択制を導入するなど「子供の安全性を第一」に、そして「児童への心理的負担軽減」もご配慮いただけると安心して子供達を見守ることができます。何卒ご検討の程、宜しくお願い申し上げます。	ご指摘いただいたような就学先変更による児童及び保護者の皆様への影響については、我々も認識しており、一番慎重にならなければいけないところだと考えています。受入れる香取台小学校側、島名小学校から移動する側、どちらも環境が変わるので、高山学園としてお互いの学校間の交流を増やし、香取台小学校については受入れの準備をする心を育てていきたいと思っています。 島名小学校については、学校を移動することに対して、グループ単位の関係性が一番心配だと思いますので、移動する子が孤立しないようグループまとまって同じクラスにするなど、不安にならない環境づくりに努めていきたいと思っています。
----	---	---

(通学路又は登校班に関する質問)

通し番号	質問内容	回答
34	新しい小学校に行けるのは良いのですが、島名の南部なので香取台小までの最短の距離で行こうとすると歩道のない狭い道を通らないといけず、歩道のある大通りから行こうとすると3km以上と距離が遠くなってしまいます。通学路がどうなるのが不安です。	通学路の基本的な考え方は、居住地により決められた学校までの道のりを、最も安全な経路を、できるだけ短い距離で通うというものになりますので、学区が決まった後で、教育局でも実際の通学路を歩いて確認し、学校と相談しながら検討し、最良の通学路を学校と各地域で協議し決定していきたいと思っています。
35	検討されている通学区域ですが、通学路の安全面は考慮されてますでしょうか？学区外申請をした理由とも重なるのですが、うちの場合は県道45号が通学路となります。何年も通学路安全点検の際に指摘されていますが、改善されません。 もし一体感ということで学区を決めていच्छやるなら、もっと子供達の安全面を配慮して決めていただきますようお願いいたします。	通学路は、居住地により決められた学校までの道のりを、最も安全な経路を、できるだけ短い距離で通うというものになりますので、学区が決まった後で、教育局でも実際の通学路を歩いて確認し、学校と相談しながら検討し、最良の通学路を学校と各地域で協議して決定していきたいと思っています。また、登校班についても安全性を第一に考え、学校を中心に各地域の保護者と協議し検討していきたいと思っています。
36	香取台小学校には、登校班がなく、島名小から学区変更になりいきなり自由登校で行くのは、とても心配です。その辺りはどうなりますか？	登校班については、学区を決定した上で、学校を中心に各地域の保護者と協議し、安全性を第一に考え、決定していきたいと思っています。
37	島名地区の2車線道路(万博記念公園駅やピアシティ方面から県道45号と交わるT字路間(アート引越センターのある交差点))について、見通しが良い一方で車の事故が意外と多い認識です。県道45号についてもスピードを出す車が多く、県道を渡った住宅地も学区に入ることになるため通学中の事故が気になります。高速道路ができるため車の交通量が増加し車の事故も増加するのではと危惧しています。通学路の交通事故対策を検討いただきたい、また、現時点での対策案をお聞きたいです。	通学路の基本的な考え方は、居住地により決められた学校までの道のりを、最も安全な経路を、できるだけ短い距離で通うというものになりますので、学区が決まった後で、教育局でも実際の通学路を歩いて確認しながら、学校と相談しながら検討し、最良の通学路を学校と各地域で協議して決定していきたいと思っています。
38	・学区変更となった場合の通学路の安全確保についての希望 学区変更の対象となる万博公園西地区の北部に位置する児童が香取台小に通うには、谷田部島名SS 飯塚商店に隣接する細い道路を通り、県道45号線を横断して住宅街の細い路地を通るルートが、南下して住宅街を抜け、県道123号線を通るルートよりも大幅に近い。当該地域の学区変更対象となる父兄と十分に議論をしたうえで、もし必要な場合には、児童の通学の負担を減らし安全を確保するため、谷田部島名SS 飯塚商店付近に歩行者用信号と横断歩道を設置してほしい。	通学路は、居住地により決められた学校までの道のりを、最も安全な経路を、できるだけ短い距離で通うというものになりますので、学区が決まった後で、教育局でも実際の通学路を歩いて確認し、学校と相談しながら検討し、最良の通学路を学校と各地域で協議して決定していきたいと思っています。また、登校班についても安全性を第一に考え、学校を中心に各地域の保護者と協議し検討していきたいと思っています。
39	香取台小学校は登校班がないと聞いております。安全面を考えると島名小学校から香取台小学校へ変更となった場合でも登校班は継続していただきたいです。	登校班については、学区を決定した上で、学校を中心に各地域の保護者と協議しながら安全性を第一に考え決定していきたいと思っています。

40	児童が急激に増加並びに市街化調整区域から通う児童が少なく、登下校班が機能しておらず、単独で登下校することがあることから登下校でバスの使用も検討してほしい。	つくば市では、統合により、統合前よりも通学距離が長くなる場合のみ、スクールバスの運用を行っております。島名小学校・香取台小学校については、申し訳ありませんが、スクールバスの運用は考えておりません。登下校の方法については、学区を決定した上で、学校を中心に各地域の保護者と協議し、安全性を第一に考え、決定していきたいと思います。
41	歩道の整備は何十年とされず実際に交通量も多く安全を確保できてるかと言えば出来ていないのはどう言った理由なんですか？	通学路は、居住地により決められた学校までの道のりを、最も安全な経路を、できるだけ短い距離で通うというものになりますので、学区が決まった後で、教育局でも実際の通学路を歩いて確認し、学校と相談しながら検討し、最良の通学路を学校と各地域で協議し決定していきたいと思っています。具体的な場所がわからず申し訳ありませんが、一般的には危険箇所について学校から挙げてもらい、実際に歩いて点検を行い、所轄課や警察等と連携しながら安全性の向上に努めています。
42	島名小学校、香取台小学校の学区変更は大いに賛成です。通学路の安全な確保を希望してます。島名小学校区南部問わず、他の区も変更もよいと思います。	通学路は、居住地により決められた学校までの道のりを、最も安全な経路を、できるだけ短い距離で通うというものになりますので、学区が決まった後で、教育局でも実際の通学路を歩いて確認しながら、学校と相談しながら検討し、最良の通学路を学校と各地域で協議して決定していきたいと思っています。

(児童数推計に関する質問)

通し番号	質問内容	回答
43	上河原崎周辺の宅地開発は以前よりわかっていて、島名小学校はすでに増築しており、今後の増築は難しいこと、この双方についてつくば市学校等適正配置計画では考慮されているものと理解します。当初からキャパオーバーでも仕方なしと考えていたが方針転換したのか、計画策定時の見込みが甘かったのか伺います。区画整理事業も遅れており、万博地区北部南部ともに開発が続くことから、今後の人口増加についての見込みをどのように反映しているかについても合わせて伺います。	基本的には、国の推計等でも利用される最も一般的な手法である「コーホート変化率法」によって推計を行っています。実際の人口に、出生・死亡・移動の3要素の係数をかけて将来の推計人口としています。推計については、令和元年度当時は適正配置計画を策定した際のコンサル業者で実施していただきました。その後の毎年度の見直しについては、当市の情報政策課における人口推計などを利用して行っています。香取台小学校開校を検討していた時点では、万博記念公園周辺への人口の張りつきがまだ進んでおらず、開発があることは見込んでいましたが、伸び率としてうまく見込めていなかった状況がありました。現在は開発が進んでいており、伸び率等を推計に取り込むことができ、当時の推計との乖離が生じています。
44	・人口推計の手法について説明を行うとともに、人口推計とその利用について責任の所在を明確にする必要がある 説明会では、学区変更の理由として、令和2年度に実施した人口推計結果では児童数増加が問題とならなかったが、令和6年度に実施した推計では島名小の児童数が急増するため教室数が不足し、香取台小学校への学区変更が必要という説明があった。人口推計に基づき学校の設計・建設を行い、そのために多額の支出を行い、一定数の児童・父兄の生活に少なからぬ影響を与えることを考えるならば、人口推計とそれに基づく学校建設には重大な責任が伴う。 令和2年度及び6年度の人口推計は、どのような主体がどのような手法によって行ったのか。人口推計において、マンションの増加等の要因は社会増減率に適切に紐付けることで勘案することができるが、令和2年度及び6年度推計ではこのような社会環境の変化をどのような適切な方法でモデルに組み込んだのか。2021年の香取台小学校区の保護者説明会(第1回資料1-2 保護者説明会質疑応答一覧)では、保護者から研究学園とみどりの人口急増を踏まえた人口見通しの甘さが指摘されているが、このような過去の問題や指摘を踏まえ、島名小学校区の人口見通しはこれらの推計と異なる手法を使ったのか、あるいは甘さが指摘されたものと同様の手法を使ったのか。説明会資料では、児童数の推計値は1種類しか示されていないが、推計の不確実性はどのように分析に組み込んだのか。人口推計は上位推計値と下位推計値も示すのが一般的であるが、上位推計値を用いた場合でも教室数の不足を予測できなかったのか。予測の妥当性、信頼性は複数の専門家が十分に検証したのか。学校の設計や建設は、このような人口予測の不確実性を十分に考慮した上で行ったのか。 どのような主体が、どのような手法で人口推計を行い、どのように妥当性を担保し、どの程度の信頼を置いてこれを利用したのかを公表しないと、問題の所在が不明瞭になり、将来同様の問題が再発する可能性があるため、上記の点はぜひ回答いただきたい。	基本的には、国の推計等でも利用される最も一般的な手法である「コーホート変化率法」によって推計を行っています。実際の人口に、出生・死亡・移動の3要素の係数をかけて将来の推計人口としています。推計については、令和元年度当時は適正配置計画を策定した際のコンサル業者で実施していただきました。その後の毎年度の見直しについては、当市の情報政策課における人口推計などを利用して行っています。香取台小学校開校を検討していた時点では、万博記念公園周辺への人口の張りつきがまだ進んでおらず、開発があることは見込んでいましたが、伸び率としてうまく見込めていなかった状況がありました。現在は開発が進んでいており、伸び率等を推計に取り込むことができ、当時の推計との乖離が生じています。 島名小学校で推計が大きく異なる理由については、令和2年3月に策定した適正配置計画の推計を基に人口増加を見込んでいた中で、上河原崎・中西地区の人口の伸びが想定を上回るスピードであったことが原因であると考えています。

45	香取台小学校開設時の説明会で既にこのような状況(島名小学校のキャパオーバー)に陥るのが目に見えているが大丈夫なのかという質問があった際に増築で対応可能と回答していたのは何だったのでしょうか？？研究学園、みどりの地区の前例がある上、開発スピードや社会情勢は想定外とするような変化とは程遠く、これほど推計人数が短期間に変わるのとは明らかに推計方法がおかしいと言わざるを得ません。 このような状況に陥るのは学区審議会含め担当部門がまともな検証もせずにコンサルに丸投げしていた以外考えられません。 私自身は第一子は近い香取台小学校に行けません、第二子は6年でやっぱり香取台小学校へ、第三子は3年時香取台小学校へと振り回されることに怒りを禁じえません。 小学校はもう遅いので高山中学校の整備を早急に見直して進めて下さい。	短期間での方針変更となってしまったことについては誠に申し訳ございません。 万博公園西及び高山地区の人口増加が予想より急速であったこと、香取台小学校北側の土地を市として活用できる見込みとなったことなど、状況が変化したことから、児童にとってよりよい形について改めて検討した結果、このような案を提示しておりますのでご理解ください。 基本的には、国の推計等でも利用される最も一般的な手法である「コーホート変化率法」によって推計を行っています。実際の人口に、出生・死亡・移動の3要素の係数をかけて将来の推計人口としています。 推計については、令和元年度当時は適正配置計画を策定した際のコンサル業者で実施していただきました。その後の毎年度の見直しについては、当市の情報政策課における人口推計などを利用して行っています。 香取台小学校開校を検討していた時点では、万博記念公園周辺への人口の張りつきがまだ進んでおらず、開発があることは見込んでいましたが、伸び率としてうまく見込めていなかった状況がありました。 現在は開発が進んできている中で伸び率等を推計に取り込むことができており、当時の推計との乖離が生じています。 島名小学校で推計が大きく異なる理由については、令和2年3月に策定した適正配置計画の推計を基に人口増加を見込んでいた中で、上河原崎・中西地区の人口の伸びが想定を上回るスピードであったことが原因であると考えています。
----	---	--

(放課後保育に関する質問)

通し番号	質問内容	回答
46	学童などは都度申し込みとはいえ、転校の際に島名では入れたのが香取台では在学児でいっぱいのため入れないなどが起こることはありませんか？	香取台小学校区の児童クラブについては、児童数のピークを迎える推定の令和10～12年度において、令和6年時点での公営・民営合わせた児童クラブで受入れ可能な見込みです。 今後も香取台小学校の児童数推移や、各民営児童クラブの受入れ状況等を注視しながら、公営児童クラブの拡大について必要の可否を検討していきます。
47	児童が急激に増加することから放課後に利用する児童クラブの増設も検討してほしい。	香取台小学校区の児童クラブについては、児童数のピークを迎える推定の令和10～12年度において、令和6年時点での公営・民営合わせた児童クラブで受入れ可能な見込みです。 今後も香取台小学校の児童数推移や、各民営児童クラブの受入れ状況等を注視しながら、公営児童クラブの拡大について必要の可否を検討していきます。
48	公営の学童に入っている場合、そちらの異動もスムーズにできるのでしょうか。	島名小学校児童クラブについては、公設民営児童クラブとなり、公設公営児童クラブとは異なりますが、民営・公営いずれの児童クラブにおいても、各年度ごとに入会申請受付を行うこととなっておりますので、転校される際に香取台小学校児童クラブへの入会申請をしていただきますようお願いいたします。

(学校施設等に関する質問)

通し番号	質問内容	回答
49	学区変更が検討されるほど生徒数が増加するのであれば、中学校に関する説明会も開いていただけないでしょうか？ 本日の説明会では中学校は増築するとのことでしたが、部活動で使用するテニスコート、体育館、野球場、グラウンドとスペースは増えるのでしょうか？既存のままですと、生徒数に対し圧倒的にスペースが足りません。増築に関する詳細を住民にきちんと説明してほしいです。またホームページにも高山中学校の増築後のイメージ図を掲載いただけませんか？	高山中学校については、生徒数の急増に伴い令和10年度には教室不足となることが想定されており、対応策として校舎増築の検討を行っております。 また、今年度、隣接する県有地(約1.5ha)を購入する予定であり、生徒増に対応するため学校用地の確保に努めているところです。 なお、購入予定の土地を含めた学校用地の有効活用については今後検討していくこととなりますので、現時点では校舎増築の場所やグラウンド等の配置レイアウトについてお示しできる状態ではありません。 決まり次第、皆様にお示ししたいと考えています。

50	今般、高山中は隣接用地を民間事業者から取得して増築すると聞きました。 香取台小の増築のための敷地は北に隣接する公益施設用地を活用することですので、香取台地区の当該公益施設用地に中学校を分離新設し、併せて香取台小の校舎を増築すれば、高山中の隣接用地を取得するよりも事業費を抑えることができるのではないのでしょうか？	高山中学校の増築で高山学園の生徒数の増加に対応できる見込みであり、将来的にはTX沿線地区においても人口減となっていくことが見込まれるため、新たに中学校を建設する予定はありません。 高山中学校に隣接する北側用地(約1.5ha)は茨城県が所有している土地となります。県から用地を令和6年度に取得できる見込みとなったことから、購入用地を含め今後の活用を検討しています。また、香取台小に隣接する用地も県有地であり、用地購入後、その一部(現在香取台小学校が建っている側:用地の南側)を香取台小学校の増築校舎用地として活用する計画です。
51	高山中学校の老朽化に伴い、校舎の建て替え及び小中一貫校を希望しています。	高山中学校については、子どもたちのよりよい教育環境を整備するため、既存校舎については、増築校舎の完成後に長寿命化改修工事を実施する見込みです。
52	香取台小学校増築とのことですが、みどりの義務教育学校のように、小学校中学校一緒に大きい学校にするという事でしょうか？ また小学校問題もそうですが、今後中学校問題にもなるかと思います。現在、近隣の中学校となると、高山中学校だけで今後増える島名小学校と香取台小学校の児童の過半数以上が一つの中学校では入らないと思うのですが、その辺りはどうお考えなののでしょうか？	高山中学校の増築で高山学園の生徒数の増加に対応できる見込みであり、将来的にはTX沿線地区においても人口減となっていくことが見込まれるため、新たに中学校を建設する予定はありません。
53	人口増加に対応した小学校の編成は分かりますが、中学校はどう対応されますか？	今後は高山中学校の増築により生徒増に対応できると考えており、現段階では新たに中学校を建設することは想定していません。 高山中学校に隣接している県有地を購入し、校舎を増築することを検討しています。
54	人口増加に伴う学校運営の対応を検討していただきありがとうございます。 香取台小の増築案の詳細はまだ公開されていない状況でしたので、質問および要望です。現在、香取台小前外周道路の通学時間帯の歩道はかなり密なものになってます。そのため、駐車場への出入りする車と通学中の児童との交差が危険な状態です。 増築のための土地の買収にも関係するのでしょうか、増築後の駐車場の出入口を現在の空き地の北側道路に変更できないのでしょうか？ また、増築校舎の配置も含め、数案に絞ったあとで、地域住民にアンケートを取ることは可能でしょうか？ 現在の小学校の配置は地域住民の意見が反映されることなく、懸念した通り駐車場やどろんこ保育園側の道路の出入口を通る車との危険が生じております。雨の日などは外周道路の渋滞も起きています。 どうぞ現状および今後の人口増加や車の動線を加味した配置にしてください。 よろしくお願いします。	増築校舎は今ご購入する用地の一部(現在香取台小学校が建っている側:用地の南側)を活用して建設する予定であり、北側の道路とは接続しないことから、北側に出入口を設けることは想定しておりません。 香取台小学校の課題や懸案事項については、増築校舎設計業務の中で改めて検討してまいります。
55	今後予定されている校舎の増築場所について、配置予定図を見ましたが、いまの計画だと校庭が狭くなってしまうことが不可避です。児童達の活動の場が狭くならないような配置図案を事前に示してほしいです。また、過去の運動会の状況等を見ると、グラウンドを全面的に使用されていたので、増築を理由に校庭の面積は狭めることはやめてほしいです。	現在検討している案は、香取台小学校北側の県有地をつくば市で購入し、香取台小学校増築に活用するとともに、島名小学校の通学区域の一部を調整して香取台小学校の通学区域へ変更するというものになります。島名小学校の学区の一部を香取台小学校の学区に変更することで、島名小学校については、新たな増築工事は行わない方針です。
56	陣場地区の人口が増えており、陣場地区に新設小ができれば島名の南部からでも通いやすいと思いますが、その予定はないのか気になります。	現時点では、陣場地区に小学校新設の予定はございません。
57	急激な児童の増加で、前回の予想よりも児童の人数が大幅に増えている中で、小学校だけでなく何故中学校も増設が難しいのでしょうか。 高山中学校の敷地が大きいこと、教室が残っていること、増築、耐久工事と毎回おっしゃいますが、それでも昔からある建物であり老朽化が心配です。そして何より古すぎて見た目が汚いです。 香取台に小学校も増築するのであれば、中学校も増築する事も可能だと思います。 数年後中学校でも児童が多くて入らない問題がおこるのではないのでしょうか？	高山中学校の増築で高山学園の生徒数の増加に対応できる見込みであり、将来的にはTX沿線地区においても人口減となっていくことが見込まれるため、新たに中学校を建設する予定はありません。 高山中学校については、子どもたちのよりよい教育環境を整備するため、既存校舎については、増築校舎の完成後に長寿命化改修工事を実施する見込みです。

(体操服などの学用品等に関する質問)

通し番号	質問内容	回答
58	異動に際して、体操服など細かい学用品が異なるかと思います。金銭面の配慮はいただけるのでしょうか。	体操服等の学用品については、過渡期となるため、ご家庭の負担が少なくなるよう教育局としても検討させていただきます。
59	途中から香取台へ行く場合、学用品など(ジャージなど?)は買い直しになるのでしょうか。	体操服等の学用品については、過渡期となるため、ご家庭の負担が少なくなるよう教育局としても検討させていただきます。
60	体操服や帽子、その他学用品の負担はどうなるのでしょうか？学校が変わると途中で買い替えなければならないと思います。困ります。	体操服等の学用品については、過渡期となるため、ご家庭の負担が少なくなるよう教育局としても検討させていただきます。
61	島名小学校入学の後に香取台小学校へ学区変更になる予定です。 各学校専用とされているものもあるかと思うのですが、学区変更時に香取台小学校専用のものを購入し直す必要はなくなるのでしょうか？	体操服等の学用品については、過渡期となるため、ご家庭の負担が少なくなるよう教育局としても検討させていただきます。